

講師紹介

【経歴】

コンディショニング・ラボ 所長 園部 俊晴（理学療法士）

足・膝・股関節・腰部など、整形外科領域の治療を専門としている。故、入谷誠の一番弟子。一般からスポーツ選手まで幅広く支持され、Jリーグ、プロ野球、陸上、プロバスケットなどの一流アスリートや著名人などの治療も多く手掛ける。現在、自身の治療院は約1年待ち。身体の運動連鎖や歩行に関する研究および文献多数。「園部俊晴の臨床 膝関節」「リハビリの先生が教える 健康寿命を10年延ばすからだのつくり方」「医療従事者のための効果的な文章の書き方」など著書多数。新聞、雑誌、テレビなどのメディアにも多く取り上げられる（単著15冊）。病態と力学を融合した治療概念は、専門家からの評価も高く全国各地で講演活動を行い、2022年のyoutubeライブセミナーでは、医師、療法士、柔整師など2000人の医療人が参加。また、医療の現場に役立つ書籍を数多く残していきたいという思いから、臨床を主軸にしながら運動と医学の出版社の代表取締役も勤める。

平成3年3月 東京都立医療短期大学卒業（現、東京都立大学）

平成3年 理学療法士（国家資格）取得

平成3年 関東労災病院リハビリテーション科勤務

同年より入谷誠の師事のもと足底板療法を学ぶ

以後、関東労災病院で26年間勤務

平成18年 秩父宮スポーツ医科学賞奨励賞

平成29年3月 26年間勤務した関東労災病院を退職

平成29年4月コンディショニング・ラボ（インソールとからだコンディショニング専門院）を開業する。

同時に㈱運動と医学の出版社 代表取締役 社長に就任。

現在、UGOITA 代表理事

株式会社 運動と医学の出版社 代表取締役社長

セミナー概要】

予約 1 年待ちの理学療法士が教える膝関節の評価と治療（仮説検証の実際）

膝関節の痛みはとて多いですが、あなたは「目の前の患者の膝の痛みを変えることができますか？」と聞かれて、自身をもって「はい！」と答えることができるでしょうか。

もし、そうでないなら、あなたはプロフェッショナルとは言えません。だった、そんなセラピストに自分の大切な家族を診てもらいたいとは思わないはずだからです。

指示箋に、「四頭筋強化」「温熱」「ストレッチング」と記載されているから、それをしているのであれば、プロであるあなたが診る必要はありません。

今回の講演では、自信をもってひとりの患者の評価と治療ができるようになるための方法をお伝えします。今回の講演にご参加いただくことで、「たしかに目の前の患者の痛みが大きく変化できるようになった！！」と感じていただけたと思います。また、それだけではなく、これからあなたが何を学んでいけばよいのかがわかると思います。

今回のセミナーでは、膝関節における「病態」と「力学」を融合した評価・治療について、実技も交えながら説明します。

【セミナー内容】

● 評価

膝関節疾患を診る際の私が行っている一通りの手順を説明します。そして「第 3 水準の評価」を通じて、病態を理解すること意義をお伝えします。

特に、「硬さ」「痛み」の病態の捉え方を理解できるようになると、臨床がこれまでより格段に面白くなることをお伝えいたします。

● 治療への展開

「主要な問題点」「何を改善すれば良いか」「手段（テクニック）」を説明します。

【到達目標】

1. 第 3 水準の評価とは何かを理解する
2. 「硬さ」「痛み」の病態の捉え方を理解する。
3. 仮説検証作業とは何かを理解する。
4. 膝の「硬さ」「痛み」をその場で変化させることができる。

【参考映像】

園部コンディショニング・ラボ → <https://www.youtube.com/watch?v=4mDDajdACMY>

膝関節の理学療法 → <https://www.youtube.com/watch?v=XQjd6ezYcDE>

2026.8.22 福岡青洲会病院 運動器研究会

研修申込 URL・QR コード : <https://forms.gle/TUjBLGJh4veVdNx6D6>

